

2号特定技能外国人に求められる実務経験に係る申告書（分野参考様式第6-3号）（記載例）

<建設キャリアアップシステムの技能者情報に必要な実務経験が蓄積されている場合>※能力評価基準「とび工」で申請する場合

記載例

分野参考様式第6-3号（特定技能外国人）

●●●●年 ●月 ●日

2号特定技能外国人に求められる実務経験に係る申告書

出入国在留管理庁長官 殿

申請者

氏名 ●●●●

性別 男

国籍・地域 ●●●●

生年月日 ●●●●年 ●月 ●日

建設分野における特定技能の在留資格に係る制度の運用に関する方針に規定する2号特定技能外国人に求められる実務経験については下記のとおりです。

記

○建設キャリアアップシステムの技能者情報に必要な実務経験が蓄積されている場合

① 申請する業務区分に対応する職種	とび工
② ①で選択した職種の建設キャリアアップシステムの技能者情報に基づく就業日数(職長+班長)	2年(430日)
③ ①で選択した職種の建設キャリアアップシステムの技能者情報に基づく就業履歴数(職長+班長)	430

(注意)

1 2号特定技能外国人の業務区分に対応する建設キャリアアップシステムの能力評価基準のある職種及び各職種に必要な就業日数と就業履歴数、下記2、3で求めている就業日数（職長及び班長や就業履歴数（職長及び班長））がわかる表示画面の写しや経歴証明書については国土交通省ホームページをご確認ください。また、能力評価基準のある職種の内、代表的な職種における業務区分の対応については、分野別運用要領別冊の「第2 特定技能外国人が有すべき技能水準」を参照ください。  
[https://www.mlit.go.jp/tochi\\_fudousan\\_kensetsugyo/tochi\\_fudousan\\_kensetsugyo\\_tk3\\_000001\\_00003.html](https://www.mlit.go.jp/tochi_fudousan_kensetsugyo/tochi_fudousan_kensetsugyo_tk3_000001_00003.html)

2 ②が実務経験に必要な就業日数以上（記載例：1年（215日）以上）であること及び③が実務経験に必要な就業履歴数以上であることを確認して記載すること。また、②及び③については同システムにおける表示画面の写しを添付すること。

○建設キャリアアップシステムの技能者情報に必要な実務経験が蓄積されていない場合

④ ①で選択した職種の経歴証明書に基づく就業日数(職長+班長)	
⑤ ①で選択した職種の経歴証明書に基づく就業履歴数(職長+班長)	

(注意)

3 ②と④の合計が実務経験に必要な就業日数以上であること及び③と⑤の合計が実務経験に必要な就業履歴数以上であることを確認して記載すること。また、②及び③については同システムにおける表示画面の写しを添付し、④及び⑤については別紙経歴証明書を添付すること。

2号特定技能を申請する外国人の情報を記載すること。

「建設分野の2号特定技能外国人に求める「建設現場において複数の建設技能者を指導しながら作業に従事し、工程を管理する者（班長）としての実務経験」について（令和4年8月30日付国土交通省）」の別表に基づき、2号特定技能として申請する業務区分に対応する建設キャリアアップシステムの能力評価基準のある職種を記載すること。

建設キャリアアップシステムの技能者情報に蓄積された就業日数（職長及び班長）及び就業履歴数（職長及び班長）を記載する。ただし、就業日数及び就業履歴数が必要な実務経験以上であることを確認し記載すること。

記入不要。

<建設キャリアアップシステムの技能者情報に必要な実務経験が蓄積されていない場合①> ※能力評価基準「とび工」で申請する場合

記載例

分野参考様式第6-3号 (特定技能外国人)

●●●●年 ●月 ●日

2号特定技能外国人に求められる実務経験に係る申告書

出入国在留管理庁長官 殿

申請者

氏名 ●●●●

性別 男

国籍・地域 ●●●●

生年月日 ●●●●年 ●月 ●日

建設分野における特定技能の在留資格に係る制度の運用に関する方針に規定する2号特定技能外国人に求められる実務経験については下記のとおりです。

記

○建設キャリアアップシステムの技能者情報に必要な実務経験が蓄積されている場合

① 申請する業務区分に対応する職種	とび工
② ①で選択した職種の建設キャリアアップシステムの技能者情報に基づく就業日数(職長+班長)	1年 (215日)
③ ①で選択した職種の建設キャリアアップシステムの技能者情報に基づく就業履歴数(職長+班長)	215

(注意)

1 2号特定技能外国人の業務区分に対応する建設キャリアアップシステムの能力評価基準のある職種及び各職種に必要な就業日数と就業履歴数、下記2、3で求めている就業日数(職長及び班長や就業履歴数(職長及び班長)がわかる表示画面の写しや経歴証明書については国土交通省ホームページをご確認ください。また、能力評価基準のある職種の内、代表的な職種における業務区分の対応については、分野別運用要領別冊の「第2 特定技能外国人が有すべき技能水準」を参照ください。  
[https://www.mlit.go.jp/tochi\\_fudousan\\_kensetsugyo/tochi\\_fudousan\\_kensetsugyo\\_tk3\\_000001\\_00003.html](https://www.mlit.go.jp/tochi_fudousan_kensetsugyo/tochi_fudousan_kensetsugyo_tk3_000001_00003.html)

2 ②が実務経験に必要な就業日数以上(記載例:1年(215日)以上)であること及び③が実務経験に必要な就業履歴数以上であることを確認して記載すること。また、②及び③については同システムにおける表示画面の写しを添付すること。

○建設キャリアアップシステムの技能者情報に必要な実務経験が蓄積されていない場合

④ ①で選択した職種の経歴証明書に基づく就業日数(職長+班長)	215日
⑤ ①で選択した職種の経歴証明書に基づく就業履歴数(職長+班長)	215

(注意)

3 ②と④の合計が実務経験に必要な就業日数以上であること及び③と⑤の合計が実務経験に必要な就業履歴数以上であることを確認して記載すること。また、②及び③については同システムにおける表示画面の写しを添付し、④及び⑤については別紙経歴証明書を添付すること。

2号特定技能を申請する外国人の情報を記載すること。

「建設分野の2号特定技能外国人に求める「建設現場において複数の建設技能者を指導しながら作業に従事し、工程を管理する者(班長)としての実務経験」について(令和4年8月30日付国土交通省)」の別表に基づき、2号特定技能として申請する業務区分に対応する建設キャリアアップシステムの能力評価基準のある職種を記載すること。

建設キャリアアップシステムの技能者情報に蓄積された就業日数(職長及び班長)及び就業履歴数(職長及び班長)を記載すること。ただし、①で選択した職種に就業日数に対する技能者情報の蓄積が無い場合は記載不要。

建設キャリアアップシステムの技能者情報に蓄積されていない期間について、分野参考様式第6-3の別紙経歴証明書にて誓約した就業日数(職長及び班長)及び就業履歴数(職長及び班長)を記載する。ただし、就業日数及び就業履歴数が必要な実務経験以上であることを確認し記載すること。

<建設キャリアアップシステムの技能者情報に必要な実務経験が蓄積されていない場合②(分野参考様式第6-3号別紙経歴証明書)>

※能力評価基準「とび工」で申請する場合

別紙
記載例

●●●●年 ●月 ●日

経歴証明書

出入国在留管理庁長官 殿

証明者

事業者名 ●●●●

役職名 ●●

氏名 ●●●●

建設キャリアアップシステム事業者 ID ●●●●●●●●●●●●●●●●

下記に示す申請者の建設分野における特定技能の在留資格に係る制度の運用に関する方針に規定する2号特定技能外国人に求められる実務経験のうち、建設キャリアアップシステムに蓄積されていない就業日数については下記のとおりです。

記

(1) 申請者

フリガナ	●●●●
氏名	●●●●
建設キャリアアップシステム技能者 ID	●●●●
申請する業務区分に対応する職種	とび工

(2) 職長又は班長としての就業日数及び就業履歴数

	就業期間	就業日数	就業履歴数
①	●●●●年●月●日～●●●●年●月●日	100日	100
②	●●●●年●月●日～●●●●年●月●日	100日	100
③	●●●●年●月●日～●●●●年●月●日	15日	15
	合計	215日	215

※必要に応じ行を追加すること。  
 ※転職や離職などによって職長、班長として就労していない期間がある場合は、就労していた期間ごとに入力すること。

**誓約書**

この証明事項に事実と相違がある場合には、在留資格が取り消されても異存の無いことを誓約いたします。

申請者氏名 ●●●●

経歴を証明する期間に所属していた事業者の情報を記載すること。

2号特定技能を申請する外国人の情報を記載すること。

建設キャリアアップシステムの技能者情報に蓄積されていない期間について、就業日数（職長及び班長）及び就業履歴数（職長及び班長）を記載すること。

2号特定技能を申請する外国人の氏名を記載すること。

## 建設キャリアアップシステムにおける表示画面の写しの提出方法について

分野参考様式6-3号「2号特定技能外国人に求められる実務経験に係る申告書」に添付する書類については、以下(1)から(3)までの全てとする。文字や数値が確認できる鮮明な写しに限るが、白黒印刷を可とする。

### (1) 申請者本人の情報であることについて確認できる画面の添付

建設キャリアアップシステムに技能者権限でログインし、メニュー欄の310 閲覧>10 技能者情報から表示される本人情報のうち、「技能者氏名」「生年月日」「就業日数」「就業履歴数」が確認できる箇所の画面の写しを添付する。(以下は一例)

本人情報			
ID	1234567891234		<input type="checkbox"/>
技能者氏名フリガナ	コクド タロウ		<input type="checkbox"/>
技能者氏名	国土 太郎	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Name	-		<input type="checkbox"/>
通称名	-	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
生年月日	1991/1/1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
本人確認書類	あり	年齢	31 歳
技能レベル	1 (白) 2021/03/22~	性別	男
建退共加入の有無	無	血液型	B
就業日数	2,001	現住所	〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3
就業履歴数	2,001	電話番号 (自宅)	
非計上の就業履歴数 (元請現場未承認)		電話番号 (携帯)	-
		FAX	-

※赤枠部分を確認できるように添付すること。

## (2) 就業日数（職長＋班長）について確認できる画面の添付

メニュー欄の 310 閲覧>10 技能者情報から表示される本人情報のうち、「就業日数」をクリックして表示されるポップアップ画面の写しを添付する。

※職長・班長それぞれの就業日数及び就業日数合計を確認できるように添付すること。(以下は一例)

The screenshot shows a user profile page with a '就業日数' (Working Days) popup window. The popup window displays the following data:

就業日数	立場選択による就業日数	
	職長選択	班長選択
2,001	1,001	1,000

The main page shows the user's '就業日数' (Working Days) as 2,001. A red box highlights the '2,001' value in the popup, and a red arrow points to the '2,001' value in the main '就業日数' field. A dashed red box labeled '一致' (Consistent) points to both values, indicating that the values are consistent.

※赤枠部分を確認できるように添付すること。

※ポップアップ画面の就業日数が原画面の就業日数と一致していることを確認できるように添付すること。

※申告書の②は、同画面で別紙の表の「必要な就業日数」を超えていることを確認の上、記載すること。

### (3) 申請する職種の就業履歴数（職長＋班長）についての確認画面の添付

メニュー欄の 310 閲覧>10 技能者情報から表示される本人情報のうち、「就業履歴数」をクリックして表示されるポップアップの画面の写しを添付する。（以下は一例）

※申請する職種に係る職長・班長それぞれの就業履歴数及び全職種の就業履歴数合計を確認できるように添付すること。

The screenshot shows a user profile page with a sidebar menu on the left. The main content area displays personal information and job history. A popup window titled '就業履歴数' (Job History Count) is overlaid on the page, showing details for a specific job. The popup includes a job code '32-01 型わく工・型わく工' and a job count of 2,001. A red box highlights the job code in the popup, and another red box highlights the '2,001' job count in the main profile table. A red arrow points from the popup's job code to the '2,001' in the table, with a label '一致' (Consistent) indicating they match.

本人情報	就業履歴数
生年月日	1991/1/1
年齢	31 歳
性別	男
血液型	B
居住地	〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3
電話番号 (自宅)	
電話番号 (携帯)	-
FAX	-
就業履歴数	2,001
非計上の就業履歴数 (元請現場未承認)	

※赤枠部分を確認できるように添付すること。

※ポップアップ画面の就業履歴数の集計（総計）が原画面の就業履歴数と一致していることを確認できるように添付すること。

※申告書の③は、同画面の職種（業務区分に対応する別表の「CCUS 職種コード」を参照）に対応する職長及び班長の合計が別紙の表「必要な業務履歴数」を超えていることを確認の上、記載すること。